

県南地域感染症情報

定期第139号

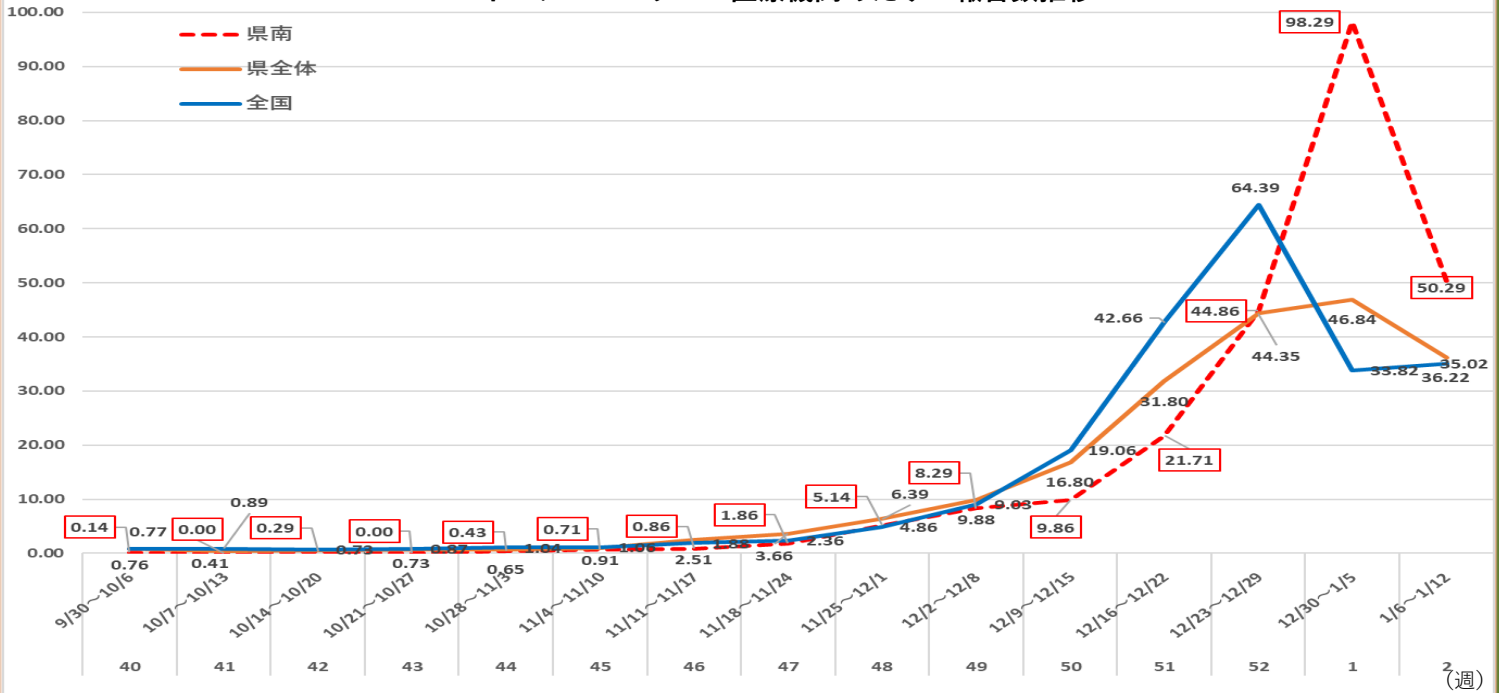
～県南地域感染制御ネットワーク支援事業～

令和7年1月17日発行

インフルエンザが警報レベルで流行しています

県南地域でのインフルエンザの1医療機関あたりの報告数は、令和7年第1週(12月30日～1月5日)で98.29、第2週(1月6日～1月12日)で50.29となり、全国や福島県と比較して高いレベルで流行しています。

インフルエンザ 1医療機関あたりの報告数推移



インフルエンザ 年代別割合 (県南地域)

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	定点医療機関数	合計
R6.12.30	13.2%	15.7%	16.7%	11.9%	14.7%	13.5%	7.3%	3.2%	3.8%		100.0%
～R7.1.5	91	108	115	82	101	93	50	22	26	7	688
R7.1.6～	30.7%	15.1%	5.7%	8.8%	9.9%	8.5%	6.8%	9.7%	4.8%		100.0%
1.12	108	53	20	31	35	30	24	34	17	7	50.29

*7定点医療機関

<インフルエンザの感染経路>

- 飛沫感染: 感染者の咳やくしゃみなどに含まれるウイルスが、鼻や口から侵入することで感染します。
- 接触感染: ドアノブや手すりなどに触れることで手に付着したウイルスが、口や目などの粘膜から侵入することで感染します。

日常生活の工夫でしっかり予防しましょう！

こまめな手洗い・消毒



定期的な換気で
空気を入れ替える



場面に応じた
マスクの着用



十分な休養と
バランスのとれた食事



適切な湿度の保持



予防接種



FAX

MAIL

発行元：福島県県南保健所生活衛生部医療薬事課

0248-23-1252

kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAX及びメールでお願いします。

県南保健福祉事務所ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21130a/>